

集いの順序(Order of Worship)

2026年2月15日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 16:1~11(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 446 (444) (Hymn)

みことばに聴く 使徒の働き 第2章 22~36節(Acts)

「ペテロの説教2」 Peter's Sermon 2

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ(Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美(Song of Prayer) 聖歌 516 (498) (Hymn)

終禱 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *先週大雪のなか守られ共に集い礼拝を捧げることができ感謝。
- *礼拝前、二階にて9時45分~10時に祈りのときを持ちます。どなたもどうぞ。
- *ベニーさんが聖書物語のブックレットを配布、用いられるよう祈り覚えて下さい。
- *今年の手紙初め掲示は2月一杯で終わります。ご協力ありがとうございました。
- *ZOOMで聖書を聴く会2月14日実施、さらに28日実施予定。
- *2026年いぶき題「弱さを誇る」です。よろしく願いいたします。
- *2月16日東京以西伝道者会が10時より正午までZOOMで実施戸村参加。
- *2月23~26日間沖縄説教セミナーが対面で予定され戸村が参加予定です。
- *3月には今年度最後の相談会を8日に予定しております。祈りに覚えて下さい。

先週のみことばからの風の便り 使徒の働き第2章 14~21節

教会の始まりに目を向け、第四週となります。これまで抱いた教会イメージを後ろにし、みことばから教会の姿をみえています。みこころと御霊によりひとつとされた弟子たちが一か所に集います。その様子を見た人々は怪しみ、嘲り、酔っ払いの出来事と言います。そこで、ペテロが他の十一人と立ち語ります。人々の前に共に立ちます。厳しい局面に共に立つ姿がキリストのからだなる教会です。ペテロたちを見下し、怪しみ、嘲る者たちに、弟子たちがどうしても届けたいことがあります。預言者ヨエルの言葉から、主を信じる者に御霊が注がれることを語ります。主を信じるすべての人々に約束されたことを伝えます。新しい時代、教会時代の始まりを告げます。最後の審判の日まで、神の民は、御名を呼ぶ者は、救われる宣言を歩みと言葉で告げます。

祈り

- *病の方、医療的ケア、生活苦にある方達、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望の光となりますように、